

トムトム通信



本号の内容

ぶんぶんのお出かけ1
あいあいクラブ/ゆうゆうクラブ夏特集2
キャロット工房慰安旅行3
ゴロゴロクラブ/えぼっく(生活介護)夏特集	..4
ハロウィン特集5
リレートーク6
リレートーク/職員紹介7
腰痛予防研修8
トムトムと出会ってから	
理事 加藤清二郎氏	...9
安全運転講習/感染症対策10
就労移行支援(ゴルフ)/お知らせ11
賛助会員/冬期休業案内12

ぶんぶんのお出かけ

ぶんぶんでは今年の夏も個別の希望に合わせてプールや映画など、さまざまな場所へお出掛けをしました。とは言っても、ぶんぶんの利用者さんの大半は日中に通所施設を利用されている為、普段とプランを変えずに楽しんでいる方も多くいらっしゃいました。

その中でも、今回は個別支援だからこそ実現できる電車やバスに乗ってお出掛けをする移動支援をご紹介します。やはり、電車やバスに乗るプランは人気があり、楽しむ点も利用者さんそれぞれでこだわりがあり、思わず笑ってしまう時もあります。例えば、バスの一番前左側の座席に座りたく、空くまで横でずっと立っていたり、バスの停車ボタンをどうしても一番に押したく、一つ手前の停留所でフライングで押ししまったり、電車の切符を買うタッチパネルが好き、バスのエンジン音が好き、バスの新型と旧型を見極めるのが好き等、本当にさまざまです。そんな利用者さん達の笑顔を横で見ていると、こちらも幸せな気分になります。

また、電車やバスなど公共交通機関を利用する際には、ヘルパーがまとめて切符などを買ってしまうのではなく、将来を見据えて切符の購入や支払いを出来る限り一人でおこなっていただくケースもあります。もちろん間違えて購入してしまうこともあります。その時はすぐに止めるのではなく、一緒に切符の払い戻しまでやり、買い直していただいています(わざと間違った方を押す方もいますが・・・笑)。そういうことを繰り返すうちに、いつの間にか切符の購入や支払い方法を覚えており、一人で出来たときの喜びを一緒に味わっております。

これからも「ぶんぶん」では、個別支援だからこそ実現できる部分を大切にし、利用者さん一人一人の楽しみを1つでも多く見つけ出し、有意義な時間を過ごしていきたいと思っております。

ぶんぶん 石井 学





8月

あいあいクラブ



茅ヶ崎養護学校プール



大和ゆとりの森にて♪



夢わくわく公園へお出掛け♪



ゆうゆうクラブ 8月

たこ焼きを作ってま〜す☆

釣りゲーム♪みんな上手に釣れました〜!!



お弁当を持ってしおさい公園へ行きました〜!



キャッチボール★



なりきりシェフ♪真剣!!

☆夏休みの支援の感想☆

初めての夏休みは一言で言うと「あっという間に終わってしまった」という感想です。ですが、その中でも印象に残った事はやっぱりプール活動ですね。今まで見た事の無い表情やたくさんの笑顔が見られ、気付かされることもたくさんありました。そして、私の中でもっとたくさんの笑顔がみたい! 楽しい思い出を一緒に作って行きたい! という思いが強くなりました。私自身も笑顔をお忘れずみんなと一緒に成長していけたらなと感じた夏休みでした。

ゆうゆうクラブ 駒形 美和子

キャロット工房 8月

日頃の作業お疲れさまです！
慰安旅行で小田原城へ行きました！



キャロット工房のみなで電車とバスでの外出訓練を兼ね、慰安旅行へ行ってきました！電車とバスは新鮮でした！小田原城の大きさに目を丸くしながらも、日頃の疲れを癒やして来ました。昼食には無添加の自然食バイキングへ！旬の野菜で彩られたヘルシーな料理を堪能しました。



8月



ゴロゴロクラブ



夏祭り〜♪



江ノ島までお出掛け〜!

えぽっくハウス(生活介護) 9月



ひまわり畑にピクニック♪



毎年恒例のひまわり畑見学に今年も行って来ました!一面のひまわりという非日常的な景色を見渡したり、ひまわりに直接接触して良い刺激になったのではと思います。利用者の方々の夏の楽しみの行事として、これからも続けていきたいと思っています。

バーベキュー大会! 伊里山公園



大人数でのBBQ。はじめは「どうなるのだろう?」と不安もありましたが、みなさんのニコニコ笑顔を見て、そんな不安は吹っ飛びました。普段は違う拠点での作業の為、なかなか顔を合わせる事が出来ない利用者さん同士、並んでマシマロを焼いている...そんな微笑ましい光景を見ることが出来ました。またこのような企画をしたいなと思いました!

あいあいクラブ

Halloween

10月



みんなでハロウィン

パーティーやったよ☆

ゆうゆうクラブ



Happy Halloween



リレートーク



ゆうゆうクラブ 長尾 壮さんお母様

こんにちは。湘南養護学校高等部3年長尾 壮の母です。

この度、投稿のお声がけをいただき、壮との今までを振り返ってみたいと思います。小さい頃はおとなしく本当に手のかからない子でした。ニコニコしたお地藏さんみたいな。

「嘘でしょっ!？」なんて、職員さんの心の声が聞こえてきそうですが(笑)小学校高学年頃から?本領発揮し始め、今ではバリバリの重度自閉症児です。もうすぐ「児」じゃなくなりますけど・・・

中学部から湘南養護に入り、同時にゆうゆうクラブの利用も始めました。最初は建物に入るのも大変で泣いてばかり。機嫌が悪いと職員さんを引っ掻く、とご迷惑をおかけしたことは数え切れません。でも、いつからだっか、徐々に楽しく過ごせるようになりました。これは職員の皆様と壮のペースやその時の様子を配慮してくださり、根気よく寄り添ってくださったおかげだと思います。

壮は大人が大好きで子ども(お友達)に関心がなく、集団に入ることが苦手です。静かな部屋で過ごすことがほとんどです。土曜日や長期休暇の利用時も送っていくと、車から降りるとスタスタと送迎車に直行して「さあ早く鍵を開けてください」とドヤ顔で立っています。こういう一面にも配慮してくださることはとても有り難く思っています。

うちは一人っ子なので自宅にいるとどうしても親と過ごす時間が長くなります。学校でも先生と過ごすことが多いです。ゆうゆうクラブは自宅と学校以外の壮の大切な居場所だと思います。

3月で卒業になりますが、ゆうゆうクラブで過ごした楽しい時間はこれからの壮にとって貴重な経験になったことでしょうか。私自身も送迎時にお話することで、いろいろ教えていただいたり、気づかされたことがいっぱいありました。職員の皆様の笑顔に元気をいただきました。

6年間、ご迷惑をおかけすることばかりでしたが、本当にありがとうございました。

えぼっくハウス(城所) 原 卓矢さんお母様

トムトム通信のリレートークを見ていて、「これって、、、いつか書いて欲しいというお話がくるのではないだろうか?こないといイナァ、、、」などと思っていたのですがきてしまいましたね、、、(苦笑)

私は、えぼっくハウス(城所)でお世話になっている原 卓矢の母です。生まれも育ちも北海道です。卓矢も、北海道で生まれました。(北海道では珍しい位の暑い夏でした)

卓矢は、1歳の頃に発熱のない“けいれん”を起こして以来、色々な変化が出てきました。言葉を全く話さない、出来ていた事が出来ない、多動気味、、、。そんな卓矢の姿を見て、通院していた病院の医師が療育施設を紹介してくれて、3歳から卒園まで通っていました。

卒園後、平塚市へ引っ越して来て小1~高3まで湘南養護学校でお世話になりました。(ちなみに卒園までは千葉県市川市に居ました)

「トムトム」と出会ったのは、卓矢が小学部の時でした。最初は、「ぶんぶん」を利用させて頂いたのですが、卓矢は外出が大好きだったのでとても嬉しそうでした。でも、連れて歩く方は大変だった事でしょう、、、。感謝の一言です。

中学部になってからは、「ゆうゆうクラブ」も土曜日のみですが利用させて頂きました。苦手な子(騒がしい子)が居ると室内に居る事が難しかった卓矢は、いつもお散歩へ連れ出して頂いていました。感謝と申し訳ない気持ちでした。

高等部を卒業後から、えぼっくハウスでお世話になっている訳ですが、身体だけはかなり成長しています。(笑)相変わらず、気弱で警戒心が強くて厄介な所があります。そんな卓矢も、早いもので21歳、、、。少しずつでも良いので、良い方向へ成長していったらイイナと思います。

色々な面で、ご迷惑をおかけすると思いますが、今後とも、宜しくお願ひ致します。



リレートーク

からんころん 林 悌宏さんお母様

我が家の息子、悌宏は今年3月に茅ヶ崎養護学校を卒業して新しく開所したからんころんに4月から通っています。大好きな学校を卒業して次の新しい環境に慣れてくれるか、すごく心配しましたが、高等部からお世話になっているゴロゴロの職員の方が、からんころんの職員になり、朝、車で迎えに来てくれたので不思議そうな顔をしながらも車にすんなり乗って出掛けて行きました。



7月に新しい事業所も出来て、私が思っていた以上に早く慣れて、今ではご機嫌で通っています。ドライブが大好きなので毎日、車に乗れて、うれしそうです。バランスボールも意外に器用に乘っているみたいで、たまに行く昼食のマクドナルドなども楽しみのひとつです。ゴルフボール洗いの作業も慣れて、はりきって、お仕事している様です。家に帰ってくると連絡帳をかばんから取り出して、次の予定の確認もしています。本当に毎日、楽しそうです。見ていて、うらやましいです。

悌宏とトムトムのお付き合いは小学部のあいあいから始まりました。最初は私も付き添って少しずつ慣れていきました。いつの間にか、あいあいに行くのが当たり前の生活になり、長い間、お世話になりました。職員の皆さんに良くしていただきました。高等部からはゴロゴロに移り、こちらでも楽しく通う事が出来ました。木曜日の帰りの福祉タクシーは特に大好きです。2年前、主人が経営していた工場を閉めました。それまでは悌宏の余暇のためのゴロゴロは私が仕事をしなければいけなくなり、私にとっても悌宏を安心して預けられる場所になりました。私の無理なお願いを快く引き受けていただいたゴロゴロの職員のみなさんに本当に感謝しました。そして、からんころんというステップに移りました。






気が付けば、トムトムの皆さんとのお付き合いは、とても長い物になっていました。

毎日、ニコニコ笑顔の息子を見られるのは、幸せな事だと思います。今の悌宏があるのは沢山の皆様のご協力と愛情とご理解があったおかげです。本当にありがとうございます。来年で悌宏は20歳になります。これからの彼の可能性をトムトムの職員の皆さんと一緒に見つけて育てていけたらと思っています。

これからもよろしくお祈いします。

新人紹介

ふりがな	やまぐち けんたろう		
氏名	山口 賢太郎		
所属	えぼっくハウス		
趣味	バイク		
座右の銘	他力本願(良い意味で)		
ストレス発散方法	バイクで放浪		
好きな食べ物	コーラ(コカコーラ社限定)		
紹介文	3月より非常勤として勤務していましたが、9月より常勤になりました。主に寒川のごきにてご利用者と一緒に袋詰め等をしています。ご利用者にとって楽しい職場を作っていきたいと思っています。		

現場の支援に役立つ腰痛予防

理学療法士 花井 丈夫氏



介助は、いかに自分でも楽な姿勢を見つけてあげることが出来るかが重要なんです



ホラ！この姿勢だと重たいでしょ？

ほんとだ・・・

ヨイショ！



「現場の支援に役立つ腰痛予防」の研修ということで、理学療法士の花井丈夫先生に9月28日・29日に、茅ヶ崎と平塚にお越し頂きました。

研修の内容は、腰痛の基礎知識についてのお話しと、運動機能が低下されている方への寝返りや起き上がり・立ち上がりなど介助方法、ベッドまたは車椅子からの移乗方法を参加者同士で実践しながら学びました。

まず、腰痛とはなぜ起こるのか？その答えは「腰の使い過ぎ」との事です。では腰痛になりにくくする為にはどうすればよいのか？端的に言うと、正しい知識と行動をもって、腰への負担を減らす事が大事と仰っていました。

私達支援員の中にも腰痛で欠勤を余儀なくされたり、慢性的な痛みで悩まされながら日々業務に当たっている職員もいます。また今は痛みを感じていなくても、今後腰への負担を軽くする意味でも、今回の講義はとても勉強になりました。

特に参加者同士での実践では、楽に（なるべく力を使わずに）寝返りや起き上がりの介助をするための手法はとても参考になりました。相手の関節の曲げ方や腕の位置、自分の身体の使い方や力を掛ける方向で、自分の身体への負担も軽くなり、何より相手も安心して身体を任せられるということ学びました。

花井先生のお話は、軽快且つとても解かり易いお話しで、参加した職員も積極的に介助方法の実践練習に取り組みることが出来ました。

えぼっくハウス 鳥海 剛



トムトムと出会ってから

理事 加藤 清二郎

私が湘南養護学校に2度目の勤務についた時(平成21年)、登下校時に校門に立っていると事業所のお迎えの車がたくさんくることに驚きました。それまで勤務していた県下の他の養護学校では見られない光景でした。その中の一つがトムトムで、後に学校評議員を露口さんをお願いしたところ、二つ返事で「OK」をもらったのが始まりでした。評議員として養護学校を取り巻く状況や福祉関係の現状についてアドバイスをいただきとても参考にさせていただきました。退職後しばらくしてから「トムトムの監事をやってくれないか」との露口さんからの話があり、以前のこともあり断るのは失礼と思ひまして、監事を引き受け昨年より理事をさせていただいています。

湘南養護1度目の勤務は昭和56年湘南養護が開設の時(当時は養護学校20校計画で各地に新設の養護学校ができました。)から昭和62年まで勤務をしていました。その頃は放課後支援という制度もなく、下校後は保護者の方々がお子様の対応をしていられました。特に夏休み等の長期休業中は大変だったと思います。そんな中で60年頃からだと思ひますが、「ありんこの会」(現風の子の会)の障害児の放課後支援が始まりました。県下でも早い取り組みだと思ひれます。その後学校も週5日制が導入され、「開かれた学校作り」を目指して土曜日に学校を使った事業や夏休みの学校開放・公開研修会など、新たな「仕組みづくり」に取り組みを進めてきていました。

目線が学校関係者になってしまいましたがトムトムの監事・理事となり、時々近くの事業所などを訪問しています。職員の皆さんが利用者の方に添った時間を流れを作り出して中に入るとほっとする気持ちになります。

今後義務教育段階の児童生徒数が減少している中で、特別支援学校対象者数は年々増加傾向にあります。その受け皿として福祉サービスが多様化し保護者の方が選択できる内容の充実や、地域との連携・発信が求められると思ひます。そんな動きの中でライフサイクルを見通したトムトムの取り組みは期待されるものだと思ひます。



ワゴンR☆

13年間ありがとう!

Thanks!

平成14年に日本財団より助成して頂いた車いす対応車両ワゴンRは、今年の8月をもって廃車となりました。今まで送迎車として働いてくれてありがとう!
本当におつかれさまでした☆



<安全運転への取り組み>

～ご利用者に安心・安全通って頂く為に～

今年度も株式会社シオン学園三共自動車学校にご協力頂き、安全運転講習を実施しました。今後も、より安全な運転を心掛けていきたいと思っています。



☆職員の感想☆

- ・普段は曲がらないような鋭角カーブを体験出来たり、自分の運転の癖を知る事が出来て良かった。
- ・常にご利用者を乗せて運転している事を意識し細心の注意を持って運転する事を改めて感じる事が出来た。
- ・自分の運転能力について改めて見直す良い機会になった。
- ・運転が出来る事と安全運転は、全く別な事だと認識した。
- ・目視がしっかり出来ていないと指摘を受けたので見通しの悪い交差点などは、しっかりミラー確認と目視をすることを改めて認識した。
- ・ご利用者を乗せているとうい事をもっと重く感じ安全運転を常に心掛けてこれからも支援をしていきたいと思う。



<感染症対策への取り組み>

これからの季節、世間でも感染症に関するニュース等が話題になってきますが、当法人においても、サービスを安心して御利用頂くためには、感染症対策は欠く事の出来ない事だと思っています。その対策を担っているのが衛生委員会になります。主にインフルエンザやノロウイルスへの取り組みを実施しています。



1. 研修委員会が企画する感染症研修で得た情報を検討し、必要な対策を促していきます。
2. 手洗い・うがいの予防対策と施設内の殺菌消毒の実施を促します。
3. スタッフへの予防接種を促します。(法人で助成しています。)
4. 近隣地域や学校での感染症の状況を確認し、新たな情報を法人全体に発信します。
5. インフルエンザにおける受け入れ基準を明確にご提示します。
6. スタッフへの出勤の基準を明確にご提示します。

これからもサービスを安心して御利用頂けるよう活動してまいりますので、皆様のご協力とご理解の程、宜しくお願いします。

湘南銀河大橋ゴルフ

SHONAN G. O. G.



えぼっくハウス
就労移行支援事業:請負業務

平塚市四之宮4-18-1
0463-51-6688
www.shonanginga-golf.co.jp



ぜひ取り取って
使ってね☆

打ち放題 割引チケット
300円引

有効期限 H28年12月末日
トムトム発行券
お一人様1枚限り有効

今年5月、相模川河川敷にオープンした「湘南銀河大橋ゴルフ（打ちっ放し）」。秋の心地よい天候の中、お客様がたくさんご来場な盛り況です。

トムトムメンバーのボール洗浄も忙しさが増しフル回転中です!!
地域の皆様がゴルフ場をご利用くださるとメンバーの意欲向上につながります。

これからもお支えいただきますようお願い申し上げます。



~お知らせ~

◆法人登記住所移転のお知らせ◆

平成27年7月より下記に移転しました

【新】

〒253-0071 神奈川県茅ヶ崎市萩園2336番地2

【旧】

〒253-0071 神奈川県茅ヶ崎市萩園1602番地

◆法人本部事務所移転のお知らせ◆

平成27年8月より下記に移転しました

【新】

〒254-0019 神奈川県平塚市西真土1-7-56

電話番号:0463-37-2012/FAX番号:0463-79-8528

【旧】

〒254-0065 神奈川県平塚市南原2-4-5

マインズビル1階

電話番号:0463-37-2012/FAX番号:0463-37-2013

* 入会のおすすめ *

賛助会員

トムトムは1997年7月に神奈川県茅ヶ崎市で設立し、現在は茅ヶ崎市、平塚市で事業を行っています。

私たちは、ハンディキャップのある方と、そのご家族のために、さまざまな福祉事業を展開している特定非営利活動(NPO)法人です。設立当時を振り返ればこの18年間、法律が3度も大きく改正され、劇的な変化の連続でした。トムトムはその激しい時代を必死に歩み続けてきました。自主事業だけで運営していた当時に比べれば、現在の運営状態は緩和されてきているものの、現在も法人の運営には、多くの皆様の温かい支援が必要です。

そこで、マネーサポーター(賛助会員)としてトムトムを支えてくださる方を募集しています。年会費は個人会員・団体会員ともに一口3000円からとなっております。会員になっていただいた方には、会報誌「トムトム通信」をお送りいたします。どうぞよろしくお願ひいたします。



冬期休業のお知らせ



12月28日(月)~1月3日(日)

誠に勝手ながら上記の期間を冬期休業とさせていただきます。

↓トムトムが現在行っている事業↓

事業所名	事業名	対象
えぼっくハウス	■生活介護事業 ■就労継続支援B型事業 ■就労移行支援事業	平塚市
えぼハウ	■日中一時支援事業	平塚市
ぶんぶん	■居宅介護事業 ■重度訪問介護事業 ■移動支援事業	平塚市
ゆうゆうクラブ	■放課後等デイサービス事業	平塚市
トムトム相談室	■計画・障害児相談支援事業	平塚市 茅ヶ崎市
あいあいクラブ	■放課後等デイサービス事業	茅ヶ崎市
ゴロゴロクラブ	■放課後等デイサービス事業 ■日中一時支援事業	茅ヶ崎市
からんころん	■生活介護事業	茅ヶ崎市
ケアホームとむ郎	■共同生活援助事業	茅ヶ崎市

寄附・賛助会員

THANK YOU

7月~10月

藤田(正)様/飯田様/藤田(節)様/小川様
原様/齋藤様/藤田(幸)様/(株)シオン学園様
白川様/伊藤様/高田様/横溝様/荒井様
安村様/青木様/白濱様/岩城様/小林様
永野様/早川様/田中様/若林様/望月様

* 編集後記 *

えぼっくハウスに来て早2年。

利用者さんの顔ぶれも増えつつ、毎日充実した日々を送っています。

最近のマイブームは、プールの後、お風呂にバスソルトやオイルを入れてたくさん汗を出すこと！ちなみにお風呂も大好きですが、岩盤浴やサウナも大好きでサウナ部を作ったりしてよくサウナに入りに行っています！



広報委員会委員長
石井利江



特定非営利活動法人

パーソナルサービスセンタートムトム

住所 ☆ 〒254-0019 神奈川県平塚市西真土1-7-56

電話 ☆ 0463-37-2012

FAX ☆ 0463-79-8528

Email ☆ houjin@npo-tomtomo.com

URL ☆ <http://www.npo-tomtomo.com/>